

第10期 事業計画

期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日

平成23年度 社会福祉法人魚野福祉会 事業計画書

1. 法人経営の原則の遵守

社会福祉法人魚野福祉会は、法人定款第3条の規定に則り、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

2. 基本理念

優しさと思いやり

3. 基本方針

- (1) 何が入居者にとって幸せかを考える
- (2) 優しいケアは言葉づかいからスタートする
- (3) 家族の意向を尊重する
- (4) 情報開示は進歩の第一歩とする
- (5) 記録は簡潔に要点を大切にす
- (6) 経営を無視して理想に走り過ぎないようにする
- (7) 諸制度改正による新しい福祉理念のもと意識改革を進めるとともに、専門的援助技術の向上を目指し、日々修練に努める。

4. 平成23年度重点目標

- (1) 法人としての組織づくりを進め、各施設の事業と統合的に連携し、経営の効率化と福祉サービスの充実・発展に努める。
- (2) 法人内のサービスの自己評価を図りサービスの質の向上に努める。
- (3) 各会議及び委員会によりマニュアル等を見直し業務の適正化に努める。
- (4) 面接等を通じて法人と職員の意志の疎通を図る。

5. 事業の計画

- (1) 理事会の開催
- (2) 評議員会の開催
- (3) 監事監査の実施
- (4) 自己評価の実施

6. 経営する社会福祉事業及び事業

- (1) 第一種社会福祉事業
 - 特別養護老人ホームの経営（うおの園）
 - 軽費老人ホームの経営（やまなみ）
- (2) 第二種社会福祉事業
 - 老人短期入所事業の経営（うおの園）

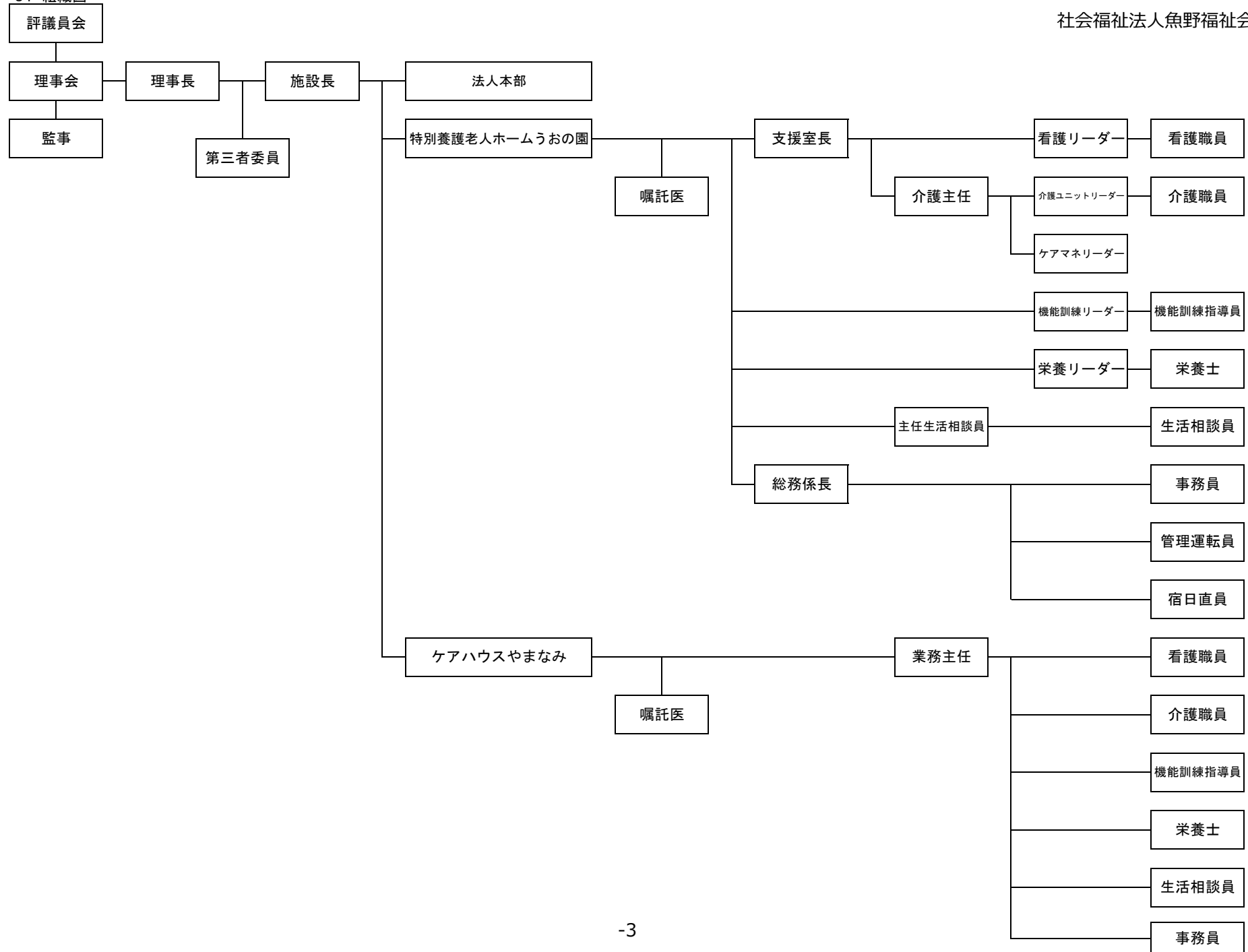
7. 役員及び評議員

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事長	本田 建一		評議員	大淵 新司	
理事	若林 新一	評議員兼務	評議員	星野 友正	
理事	星 一三	評議員兼務	評議員	山田 ヒロ子	
理事	井口 勝士	評議員兼務	評議員	久川 益次郎	
理事	佐藤 一治	評議員兼務	評議員	星 金二	
理事	穴沢 信市	評議員兼務	評議員	白井 右二	
理事	若井 博	評議員兼務	評議員	瀬下 秀夫	
理事	草野 功	施設長	評議員	桐生 豊美	
			評議員	大塚 満里子	
監事	横山 雄次		評議員	八木 鐵男	
監事	高橋 威		評議員	青山 裕一	

8. 職員体制（平成 23 年 4 月 1 日現在）

職種	常勤	非常勤	計	備考
栄養士	1	0	1	管理栄養士 1 名（出向）
看護職員	5	0	5	看護師 5 名（出向）
奨学生	5	0	5	北里大学保健衛生専門学院
計	11	0	11	() 内は兼務又は嘱託

9. 組織図



平成 23 年度 特別養護老人ホームうおの園 事業計画書

1. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	指定年月日
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 定員 70 名	1572300273	H28. 3. 31	H16. 4. 1
(介護予防) 短期入所生活介護 (老人短期入所事業) 定員 16 名	1572300158	H28. 3. 31	H16. 4. 1

2. 基本方針

- (1) 入居者の声が聞こえる生活の実現を目指し、行事への参加等意識的にその場面を取り込んでいく。
- (2) 入居者の高齢化に対応する、安全（リスクの少ない）で快適な生活を提供し、入居者のニーズに応える。
- (3) 年々進む入居者の高齢化・重度化に対して多職種共同で体調管理・感染防止・食事形態の工夫等を行い回復または現状維持に努める。
- (4) 施設の社会化とともに、入居者の生活が施設内だけで完結するものでなく家族や地域社会等の結びつきを日常的に感じられるような生活基盤を提供する。
- (5) 積極的にボランティアの受入を行い交流の場を設ける。
- (6) 広報誌の配布や諸機関とのスムーズな連絡調整を心がけ施設のアピールに努める。

3. 職員体制（平成 23 年 4 月 1 日現在）

職種	常勤	非常勤	計	備考
施設長	1 (1)	0	1 (1)	やまなみ施設長
医師	0	(2)	(2)	内科 精神科
生活相談員	2	0	2	社会福祉主事 2 名
機能訓練指導員	1	1	2	作業療法士 1 名 言語聴覚士 1 名
栄養士	1	0	1	管理栄養士 1 名
看護職員	3	3	6	看護師 4 名 准看護師 2 名
介護職員	40	8	48	介護福祉士 24 名
介護支援専門員	(4)	0	(4)	生活相談員 1 名 介護職員 3 名
事務員	4	0	4	
管理・運転員	3	0	3	
計	55	12	67	() 内は兼務又は嘱託

4. 会議・委員会

(1) 目的

利用者の方々に、安全で安心され満足していただけるサービスを提供することを目的とし、業務の改善・向上を会議・委員会により検討を進め、それぞれの会議・委員会において、発言の活発化を図り、責任と権限を持って業務の改善を図ることを目的とする。

(2) 運営の方法

- ①問題点の把握や計画性をもって検討会議を開催する。
- ②他会議・委員会との関連事項については、横の連絡を図る等して解決していく。
- ③会議・委員会の討議内容を記録にとり、検討し業務の向上を図る。
- ④自らが問題を見つけ、また他の職員等より意見や問題を聞きだし、解決していく。
- ⑤会議・委員会の状況について議事録又は業務連絡会議で報告する。

(3) 役割

- ①施設運営会議（毎月第1水曜日）
 - ・理事会の方針を受け、施設運営に関する最高決定機関。
 - ・施設の問題や意見などの抽出、検討。
- ②業務連絡会議（毎月第3水曜日）
 - ・決定事項の連絡、徹底。
- ③入所検討委員会（3か月に1回 必要時）
 - ・入所順位の決定。
- ④リーダー会議（毎月第4木曜日）
 - ・各フロア・ユニットにおける問題や意見などの抽出、検討。
- ⑤安全衛生委員会（毎月第3水曜日）
 - ・労働基準法に基づく委員会
 - ・労働環境等における問題や意見などの抽出、検討。
- ⑥栄養会議（6.9.12.3月 第3水曜日）
 - ・給食計画、調理室の保健衛生、給食の調査及び改善の検討。
- ⑦感染対策委員会（奇数月 第3水曜日）
 - ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- ⑧安全対策委員会（毎月 第1水曜日）
 - ・ヒヤリハット及び事故防止の検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- ⑨褥瘡対策委員会（偶数月 第2水曜日）
 - ・褥瘡の現状を把握し検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。

- ⑩防災委員会（必要時）
 - ・ 消防計画の見直し。
 - ・ 消防訓練の計画及び実施。
- ⑪医療ガス安全管理委員会（年1回）
 - ・ 医療ガス設備の安全管理及び利用者の安全の確保のための検討。
- ⑫行事委員会（必要時）
 - ・ 施設行事の検討及び実施。
- ⑬広報委員会（必要時）
 - ・ 広報誌及びホームページの作成。
- ⑭ケアプラン委員会（毎月 第1金曜日）
 - ・ 事例検討。
 - ・ ケアプランの勉強会
- ⑮身体拘束廃止委員会（奇数月 第3月曜日）
 - ・ 抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討。
 - ・ マニュアルの見直し
- ⑯接遇委員会（4.7.10.1月 第3月曜日）
 - ・ 職員接遇に関する検討。
 - ・ 職員研修の実施。
- ⑰フロア会議（毎月）
 - ・ フロアでの問題や意見などの抽出、検討。
- ⑱ユニット会議（毎月）
 - ・ ユニットでの問題や意見などの抽出、検討。
- ⑲排泄係、移動係、食事係、入浴係（必要時）
 - ・ マニュアルの見直し。
 - ・ 問題や意見などの抽出、検討。
- ⑳苦情処理委員会（必要時）
 - ・ 苦情の原因の分析及び対策の検討。
 - ・ 苦情の相談及び解決。

5. 平成23年度重点目標

- (1) 内部・外部研修を通じて人材の育成を図る。
- (2) 防災マニュアル及び非常連絡網の周知徹底を図る。
- (3) 個人情報保護について周知徹底を図る。
- (4) 入居者や家族との信頼関係を築く。
- (5) 施設内の環境整備し事故の防止に努める。
- (6) 情報を共有し多職種一体となり、サービスを提供する。

6. 平成 23 年度個別目標

(1) 介護

- ①入居者の個性を把握し、ケアプランに反映させ入居者個々の生活に即したケアに努める。
- ②相手の立場に立ち、プライバシーに配慮した思いやりのあるケアを実践する。
- ③介護技術の向上を目指し、安全・安心できるケアを提供できるように努める。

(2) 看護

- ①多職種との連携し、園での生活が穏やかに過ごせるように努める。

(3) 生活相談

- ①定員確保に努める。また、長期入院等の空きベッドの活用について同意を得たうえで有効に活用する。
- ②各機関との連絡調整がスムーズにいくように努める。
- ③相談、援助技術を高め、コミュニケーションの充実に努める。

(4) 機能訓練

- ①入居者にとって、楽しむ生活となる余暇活動の充実に努める。
- ②介護予防と認知症予防、心と身体の機能改善となるリハビリ技術の向上に努める。
- ③入居者の安楽な動作（姿勢）と上手な介護となる環境づくりに努める。

(5) 栄養

- ①季節感を大切にした食事を提供する。
- ②入居者の希望・要望を取り入れ家庭的な雰囲気味わえる食事を提供する。
- ③入居者個々の身体状況や栄養状態を反映させた栄養計画を作成し、多職種協働で取り組む。

(6) 事務

- ①送迎時の安全確保に努める。
- ②施設内の環境整備、安全確保に努める。
- ③事務処理の効率化を図る。
- ④入居者、ご家族の気持ちにたった対応に努める。
- ⑤諸制度の理解を深める。

7. 行事・研修予定

年間事業計画のとおり

8. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 除雪車の入れ替え
- (3) 機能訓練器具の購入
- (4) 軽油ホームタンク（家庭用）の設置
- (5) 備品の点検、修繕（随時）

平成 23 年度 ケアハウスやまなみ 事業計画

1. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	指定年月日
軽費老人ホーム (ケアハウス)	定員 30名	—	—	H20.4.1
(介護予防) 特定入居者生活介護		1572300612	H26.3.31	H20.4.1

2. 基本方針

- (1) 入居者の自立の視点に立って努める。
- (2) 質の高い生活の確保を目指す。
- (3) 入居者の状況に応じた幅広いサービスの提供を目指す。
- (4) 入居者の状況に応じ、特に排泄、入浴、食事を基本とし、幅広いサービスの提供を行う。

3. 職員体制

職種	常勤	非常勤	計	備考
施設長	1 (1)	0	1 (1)	うおの園施設長
医師	0	(1)	(1)	内科
生活相談員	1	0	1	社会福祉士
機能訓練指導員	1	0	1	准看護師
栄養士	1	0	1	栄養士
看護職員	1	0	1	准看護師
介護職員	3	10	13	介護福祉士 2名
介護支援専門員	(2)	0	(2)	介護職員
事務員	1	0	1	
計	9	10	19	() 内は兼務又は嘱託

4. 会議・委員会

(1) 目的

利用者の方々に、安全で安心され満足していただけるサービスを提供することを目指し、業務の改善・向上を会議・委員会により検討を進め、それぞれの会議・委員会において、発言の活発化を図り、責任と権限を持って業務の改善を図ることを目的とする。

(2) 運営の方法

- ①問題点の把握や計画性をもって検討会議を開催する。
- ②他会議・委員会との関連事項については、横の連絡を図る等して解決していく。
- ③会議・委員会の討議内容を記録にとり、検討し業務の向上を図る。
- ④自らが問題を見つけ、また他の職員等より意見や問題を聞きだし、解決していく。
- ⑤会議・委員会の状況について議事録又は業務連絡会議で報告する。

(3) 役割

- ①施設運営会議（毎月第1水曜日）
 - ・理事会の方針を受け、施設運営に関する最高決定機関。
 - ・施設の問題や意見などの抽出、検討。
- ②業務連絡会議（毎月第3水曜日）
 - ・決定事項の連絡、徹底。
- ③入所判定委員会（必要時）
 - ・入所順位の決定。
- ④安全衛生委員会（毎月第3水曜日）
 - ・労働基準法に基づく委員会
 - ・労働環境等においての問題や意見などの抽出、検討。
- ⑤栄養会議（6.9.12.3月 第3水曜日）
 - ・給食計画、調理室の保健衛生、給食の調査及び改善の検討。
- ⑥感染対策委員会（奇数月 第3水曜日）
 - ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- ⑦安全対策委員会（毎月 第1水曜日）
 - ・ヒヤリハット及び事故防止の検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- ⑧褥瘡対策委員会（偶数月 第2水曜日）
 - ・褥瘡の現状を把握し検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- ⑨防災委員会（必要時）
 - ・消防計画の見直し。
 - ・消防訓練の計画及び実施。
- ⑩行事委員会（必要時）
 - ・施設行事の検討及び実施。
- ⑪広報委員会（必要時）
 - ・広報誌及びホームページの作成。
- ⑫ケアプラン委員会（毎月 第1金曜日）
 - ・事例検討。
 - ・ケアプランの勉強会

⑬身体拘束廃止委員会（奇数月 第3月曜日）

- ・抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討。
- ・マニュアルの見直し

⑭接遇委員会（4.7.10.1月 第3月曜日）

- ・職員接遇に関する検討。
- ・職員研修の実施。

⑮苦情処理委員会（必要時）

- ・苦情の原因の分析及び対策の検討。
- ・苦情の相談及び解決。

5. 平成23年度重点目標

- (1) 内部・外部研修を通じて人材の育成を図る。
- (2) 防災マニュアル及び非常連絡網の周知徹底を図る。
- (3) 個人情報保護について周知徹底を図る。
- (4) 入居者や家族との信頼関係を築く。
- (5) 施設内の環境整備し事故の防止に努める。
- (6) 情報を共有し多職種一体となり、サービスを提供する。

6. 平成23年度個別目標

(1) 介護

- ①入居者の希望に添った生活が送れるように努める。
- ②入居者が残存機能を維持できるように努める。
- ③職員間の連携をとり、入居者によりよいケアの提供できるように努める。

(2) 看護

- ①健康異常の早期発見に努め、状態悪化を未然に予防する。
- ②協力医療機関への連絡体制を構築し、円滑な医療を提供する。

(3) 生活相談

- ①定員の確保に努める。
- ②入居・退居に関わる相談、関係機関との連絡・調整を図る。

(4) 機能訓練

- ①季節感を大切にした行事やレクリエーションを実施する。
- ②入居者の生活を見つめ、機能の回復・維持といった視点で捉え、個々の能力、目標にあった生活を考え、多職種協力に取り組む

(5) 栄養

- ①季節感を大切にした食事を提供する。
- ②目でも味わう料理と、食事を楽しめる工夫に努める。

(6) 事務

- ①きちんとした窓口・電話対応を心掛ける。
- ②的確に期日までに事務処理を行う。
- ③諸制度の理解を深める。

7. 行事・研修

年間事業計画のとおり

8. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 防火水槽の設置（魚沼市消防署の負担により）
- (3) 備品の点検、修繕（随時）

平成23年度 年間事業計画

月	本部	うおの園	やまなみ	委員会	会議	内部研修	外部研修
4月		誕生会 演奏会 春の味覚弁当	誕生会 歌・踊り おやつ作り 季節の料理	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 褥瘡対策委員会 行事委員会 感染対策委員会 接遇委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議		
5月	理事会 評議員会	誕生会 動物ふれあい 子供の日行事食 母の日行事食 希望献立	誕生会 バスハイク おやつ作り 野外食	入所検討委員会 安全衛生委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会 安全対策委員会 行事委員会 身体拘束廃止委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	事故予防研修 (安全対策委員会)	
6月		誕生会 演奏会 希望献立	誕生会 歌・踊り おやつ作り イチゴの収穫 選択食	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 褥瘡対策委員会 防災委員会 行事委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議 栄養会議	感染予防研修会 (感染対策委員会)	
7月		誕生会 七夕会 七夕そうめん	誕生会 七夕会 赤ちょうちん	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会 安全対策委員会 広報委員会 行事委員会 接遇委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	係主催勉強会 (排泄・食事係) 消防訓練 (防災委員会)	適宜、施設長が 必要と認めた研 修会に参加す る。
8月		誕生会 夏祭り お盆の料理	誕生会 夏祭り スイカ割り おやつ作り ジャガイモ掘り 枝豆の収穫 お盆料理	入所検討委員会 安全衛生委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 褥瘡対策委員会 広報委員会 行事委員会 身体拘束廃止委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	褥瘡予防研修 (褥瘡対策委員会)	
9月		誕生会 和太鼓演奏 花火大会 歌手慰問 敬老の日お祝い弁当 お彼岸おはぎ	誕生会 敬老会 歌謡ショー おやつ作り ブドウの収穫 さつまいも掘り 敬老のお祝い弁当 お彼岸おはぎ	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会 安全対策委員会 行事委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議 栄養会議	重度化対応研修 (ケアプラン委員会)	

月	本部	うおの園	やまなみ	委員会	会議	内部研修	外部研修
10月		誕生会 運動会 運動会弁当	誕生会 バスハイク 収穫祭	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 褥瘡対策委員会 行事委員会 感染対策委員会 接遇委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	係主催勉強会 (移乗・入浴係)	
11月		誕生会 文化祭 収穫祭 おでん鍋パーティー	誕生会 ミニ運動会 作品展 おやつ作り 大根掘り 鍋パーティー	入所検討委員会 安全衛生委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会 安全対策委員会 行事委員会 身体拘束廃止委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	感染予防研修 (感染対策委員会)	
12月		誕生会 クリスマス会 クリスマスランチ 冬至の食事 年越し料理	誕生会 クリスマス会 クリスマス献立	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 褥瘡対策委員会 行事委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議 栄養会議	事故予防研修 (安全対策委員会)	
1月	理事会 評議員会	誕生会 新年会 正月料理 雑煮料理	誕生会 新年かるた大会 おやつ作り 寿司バイキング	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会 安全対策委員会 防災委員会 広報委員会 接遇委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	認知症研修 (身体拘束廃止委員会)	適宜、施設長が必要と認めた研修会に参加する。
2月		誕生会 節分 節分料理 お汁粉を楽しむ会	誕生会 節分 節分料理	入所検討委員会 安全衛生委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 褥瘡対策委員会 広報委員会 行事委員会 身体拘束廃止委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議	消防訓練 (防災委員会)	
3月	理事会 評議員会	誕生会 桃の節句 生にぎり寿司 ひなまつり お彼岸おはぎ	誕生会 お雛様を楽しむ会 おやつ作り ひな祭り献立 お彼岸おはぎ	安全衛生委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会 安全対策委員会 医療ガス安全管理委員会 行事委員会	施設経営会議 業務連絡会議 リーダー会議 フロア会議 ユニット会議 栄養会議	褥瘡予防研修 (褥瘡対策委員会)	

※職員採用時に新任研修を行う
 ※必要時に口腔ケアの研修を行う
 ※適宜外部研修の伝達研修を行う